

平成21年度 第38回全国高等学校選抜バドミントン大会実施要項

主 催 (財)日本バドミントン協会 (財)全国高等学校体育連盟
後 援 文部科学省 埼玉県 埼玉県教育委員会 (財)埼玉県体育協会
埼玉県高等学校体育連盟 熊谷市 熊谷市教育委員会 熊谷市体育協会
行田市 行田市教育委員会 行田市体育協会 埼玉新聞社 テレ玉
主 管 埼玉県バドミントン協会、(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部
熊谷市バドミントン協会、埼玉県高等学校体育連盟バドミントン専門部

1. 期 日

- (1) 開会式 平成22年3月25日(木) 16時00分～
(2) 競 技 平成22年3月26日(金)～28日(日) 3日間
(3) 閉会式 平成22年3月28日(日) 競技終了後

2. 会 場

- (1) 開会式 熊谷会館
〒360-0031 埼玉県熊谷市末広3-9-2 【TEL 048-523-2535】
(2) 競 技 熊谷スポーツ文化公園体育館(彩の国くまがやドーム)
〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 【TEL 048-526-2004】
(3) 閉会式 熊谷スポーツ文化公園体育館(彩の国くまがやドーム)
〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上300 【TEL 048-526-2004】

3. 種 目

- (1) 学校対抗 男・女各団体戦(2複3単)
(2) 個人対抗 男・女各個人戦(シングルス・ダブルス)

4. 競技日程

| 期 日 | 時 間 | 内 容(種 目) | 会 場 |
|----------|--------|---|-----------------------|
| 3月26日(金) | 9時30分～ | 学校対抗(男女団体戦) 1回戦～準々決勝 | 熊谷スポーツ文化公園体育館 (男女) |
| 3月27日(土) | 9時30分～ | 学校対抗(男女団体戦) 準決勝～決勝 個人対抗(男女ダブルス) 1回戦～準々決勝 個人対抗(男女シングルス) 1回戦～2回戦 | 熊谷スポーツ文化公園体育館 (男女) |
| 3月28日(日) | 9時30分～ | 個人対抗(男女ダブルス) 準決勝～決勝 個人対抗(男女シングルス) 準々決勝～決勝 | 熊谷スポーツ文化公園体育館 (男女) |

5. 競技規則

- (1) 平成21年度(財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。

6. 使用用器具

- (1) 平成21年度(財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および第1種検定合格水鳥球を使用する。

7. 競技方法

(1) 学校対抗（団体戦）

- ア トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
 - イ ダブルス2組・シングルス3名で行い、試合順序はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3で実施する。なお、シングルス1出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。
 - ウ 1対抗戦は、3マッチ先取とする。
 - エ 監督・コーチ・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届用紙で提出する。但し追加は認めない。
 - オ 選手の変更は、学校長及び各都道府県高等学校体育連盟専門部長の承認を得て、大会事務局に所定の変更届用紙で提出する。
 - カ 上記7(1)エ・オについては、監督会議開始前（監督会議受付でも可）までとする。
- ### (2) 個人対抗（個人戦）
- ア シングルス及びダブルスを行う。（シングルス・ダブルスを兼ねて出場できる。）
 - イ トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
 - ウ 選手の変更は、いかなる場合も認めない。

8. 引率責任者及び監督・コーチについて

- (1) 引率責任者は、団体戦の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人戦の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチは、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

9. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒で都道府県高等学校体育連盟に加盟し、全国大会の参加資格を得た者とする。
- (2) 監督・コーチ・マネージャー・選手は、（財）日本バドミントン協会に申込期限までに平成21年度会員登録を完了した者とする。
- (3) 年齢は、平成3年4月2日以降に出生のもので、1・2年生に在学している者とする。ただし出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記9(1)(2)に定める生徒以外で、当該協議要項により本大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記9(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場を同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第124条、134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任のある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していはず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準事項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある者が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

10. 参加制限

(1) 学校対抗(団体戦)

- ア 参加チーム数
 - 東 北ブロック (男子2校・女子2校)
 - 関 東ブロック (男子2校・女子2校)
 - 東 海ブロック (男子2校・女子2校)
 - 北信越ブロック (男子2校・女子2校)
 - 近 畿ブロック (男子2校・女子2校)
 - 九 州ブロック (男子2校・女子2校)

※ 上記6ブロックは、同一都道府県からは2校の参加はできない。

北海道ブロック

- 北北海道 (男子1校・女子1校)
- 南北海道 (男子1校・女子1校)
- 中 国ブロック (男子1校・女子1校)
- 四 国ブロック (男子1校・女子1校)
- 東京都 (男子1校・女子1校)
- 神奈川県 (男子1校・女子1校)
- 大阪府 (男子1校・女子1校)
- 開催地 (男子2校・女子2校)

イ チーム編成

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名とする。また、5名を欠いた場合はチームとして認めない。(同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること)

(2) 個人対抗（個人戦）

ア 参加数（シングル・ダブルスとも）

東 北ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
関 東ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
東 海ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
北信越ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
近 畿ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
中 国ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
四 国ブロック（男子2名2組・女子2名2組）
九 州ブロック（男子2名2組・女子2名2組）

※上記8ブロックは、同一都府県から男女とも、シングルス2名・ダブルス2組の出場はできない。

北海道ブロック

北北海道 （男子1名1組・女子1名1組）
南北海道 （男子1名1組・女子1名1組）
開催地 （男子2名2組・女子2名2組）

※開催地の男女とも、シングルス2名・ダブルス2組は同一校でもよい。

イ ダブルスの編成は、同一校選手による。

ウ 監督は1名とする。（同一校で男女出場する場合は、それぞれに別の監督をつけること。）

(3) 外国人留学生

ア 学校対抗（団体戦）

申し込みは2名以内とし、1対抗戦の出場は、その出場人数（1名または2名）に関わらず、1試合とする。

イ 個人対抗（個人戦）

各ブロック及び開催地とも男女とも、シングルス1名・ダブルス1組までとする。

(4) マネージャーについて

マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。

1 1. 参加申込

(1) 申込書類 参加申込書 2部（正・副）

(2) 申込方法

ア 所定の様式により3部（正・副・控）作成し、各学校2部（正・副）を下記宛に書留郵便で申し込むこと。（控えは学校控え）

イ 申し込みの際には、「平成21年度第38回全国高等学校選抜バドミントン大会参加申込書在中」と封筒に朱書する。

(3) 申込期限

平成22年2月5日（金）必着

(4) 申込場所

〒361-0023 埼玉県行田市長野1320

埼玉県立進修館高等学校 小長谷保彰 宛

T E L 048-556-6291 F A X 048-550-1058

1 2. 参加料

(1) 参加料

- | | | |
|-------------|--------|---------|
| ア 学校対抗（団体戦） | 1チーム | 23,000円 |
| イ 個人対抗（個人戦） | 1シングルス | 2,500円 |
| | 1ダブルス | 5,000円 |

※シングルス・ダブルスともに出場する者は、2種目とも参加料を振り込むこと。

(2) 納入方法

ア 参加申し込みと同時に、下記口座に振り込むこと。

イ 振込先

| | |
|------|--|
| 指定銀行 | 埼玉りそな銀行 行田（ぎょうだ）支店（店番565） |
| 口座番号 | 普通 4330330 |
| 口座名義 | 第38回全国高等学校選抜バドミントン大会 実行委員会 代表 小長谷 保彰（こながや やすあき） |

1 3. 表彰

(1) 学校対抗（団体戦）

- ア 男子及び女子の優勝校に、（財）日本バドミントン協会杯を授与する。
- イ 男子及び女子の優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部優勝旗を授与する。
- ウ 男子及び女子の優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部盾を授与する。
- エ 男子及び女子の準優勝校に、（財）全国高等学校体育連盟バドミントン専門部杯を授与する。
- オ 男子及び女子の3位までの入賞チームに賞状を授与する。
- カ 男子及び女子の優勝チームに、（財）日本バドミントン協会メダルを授与する。
- キ 男子及び女子の2位、3位の入賞チームに、埼玉県バドミントン協会メダルを授与する。

※優勝杯、優勝旗、優勝盾、準優勝杯は、持ちまわりとする。

(2) 個人対抗（個人戦）

- ア 男子及び女子ともシングルス及びダブルスの優勝者に、全国高等学校体育連盟バドミントン専門部杯を授与する。
- イ 男子及び女子ともシングルス及びダブルスの3位までの入賞者に賞状を授与する。
- ウ 男子及び女子ともシングルス及びダブルスの優勝者に、（財）日本バドミントン協会メダルを授与する。
- エ 男子及び女子ともシングルス及びダブルスの2位、3位の入賞者に、埼玉県バドミントン協会メダルを授与する。

※優勝杯は、持ちまわりとする。

1 4. 宿泊

別紙「宿泊要項、宿泊申込書等」を参照のこと。詳細については、各学校宛に連絡する。

1 5. 組み合わせ

- (1) (財)日本バドミントン協会及び(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部の責任において行う。
- (2) 組み合わせ抽選は、平成22年2月13日（土）に行う。

16. 諸会議

| 会議名 | 日 時 | 場 所 |
|------|-----------------|------------------|
| 監督会議 | 3月25日(木) 14時00分 | 熊谷地方庁舎 4F大会議室 |

〒360-0031 埼玉県熊谷市末広3-9-1 TEL 048-524-1110

17. 備考

(1) 服装

- ア 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウエアー、シューズを着用すること。色付きの着衣を使用する場合およびシューズは(財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。
- イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。【上段：学校名（やや大きく）、下段：都道府県名】ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)

(例)

30 cm



- ウ 開会式・閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装に準ずる。

(2) 応急処置

競技時の障害、疾病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。

(3) プログラムの無償配布

- ア 学校対抗(団体戦) 出場チーム(監督を含む) 3部
イ 個人対抗(個人戦) 出場者のみ 1部

(4) 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとこれ以外の目的に利用することはありません。

(5) (財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い

- ア (開催地の)ゴミの分別収集に協力してください。
イ (宿泊先の)部屋から出るときには、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
ウ マイ歯ブラシを持参して大会に参加して下さい。

(6) その他

- ア 出場者は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は全国高等学校体育連盟「大会参加者心得」を精読の上、事前に生徒指導の万全を期すとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。
- イ 部旗・応援旗の使用については、大きくなるものとする。

- ウ 個人対抗(個人戦)は、ベンチを設けない。

エ 練習については、次のとおりとする。

| 日 時 | 場 所 |
|-------------------------|--------------------|
| 3月24日 (水) 13時00分～17時00分 | 行田グリーンアリーナ、熊谷市民体育館 |
| 3月25日 (木) 9時00分～12時00分 | 行田グリーンアリーナ、熊谷市民体育館 |
| 3月26日 (金) 9時00分～16時00分 | 行田グリーンアリーナ |
| 3月27日 (土) 9時00分～12時00分 | 行田グリーンアリーナ |

○行田市総合体育館（グリーンアリーナ）

住 所 〒361-0061 埼玉県行田市大字和田1242

TEL 048-553-3377

○熊谷市民体育館

住 所 〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町2-33-5

TEL 048-521-0219

オ 開会式については、後日配布する「開会式要項」を参照のこと。

カ その他の連絡・注意事項については、後日配布する「連絡事項」参照のこと。

キ 問い合わせ先

〒361-0023 埼玉県行田市長野1320

埼玉県立進修館高等学校 小長谷保彰 宛

TEL 048-556-6291 FAX048-550-1058